



公益社団法人 岡山県診療放射線技師会

岡放技ニュース

2024.7 No.327

〒700-0867 岡山市北区岡町 16-10-201
TEL 086-235-1313 FAX 086-235-1515
MAIL: oart@oart.jpOkayama Association of Radiological Technologists Since November 21th 1951 URL:<http://www.oart.jp>

発行責任者 高尾 渉 編集者 編集委員会

お知らせ

第13回 OT3 コラボセミナー in おかやま

開催のお知らせ

組織委員長 角場 幸記

「本気で病院ごっこしよう!」～臨床検査技師、診療放射線技師、臨床工学技士のお仕事を体験しよう～というコンセプトで以下の日程で開催いたします。各職種の紹介や体験等を企画しております。

岡山県診療放射線技師会からは、「3次元画像体験コーナー」や「画像を使ったクイズコーナー」で画像を基に楽しく過ごしてもらい、引率の親御さんやご年配の方々に対しても「サーベイメーターを使用した放射線測定」、「乳がん検診相談」や「放射線被ばく相談」のブースも設置する予定です。また、各職業に就くため、県内養成校から教員も来場し、進路相談等も行います。

入場、体験、駐車場は全て無料で参加登録も必要ありません。小学生、中学生、高校生、一般の方どなたでも参加、体験していただけます。ご家族やお知り合い等、お誘い合わせの上、直接会場にお越し下さい。宜しく願いいたします。

開催日時：令和6年8月4日(日) 10:00～16:00(最終受付 15:00)

開催場所：ライフパーク倉敷 市民学習センター大ホール
〒712-8046 倉敷市福田町古新田 940 TEL 086-454-0011主催：(一社)岡山県臨床検査技師会，(一社)岡山県臨床工学技士会，
(公社)岡山県診療放射線技師会

後援：岡山県，岡山県教育委員会，倉敷市教育委員会，山陽新聞社



ライフパーク倉敷



ライフパーク倉敷への交通・アクセス



事務所開所時間：月・火・木・金 10:00～14:00 水 10:00～12:00

第13回 Okayama Technologist Cubic(OT³) コラボセミナー in 暮らし



本気で病院ごっこしよう!

～臨床工学技士、診療放射線技師、臨床検査技師のお仕事を体験しよう～

開催日時 2024年8月4日(日)
10:00～16:00 (最終受付15:00)

開催場所 ライフパーク倉敷市民学習センター大ホール
〒712-8046 倉敷市福田町古新田940

- ▶ 入場・体験・駐車場すべて 無料!
- ▶ 小学生・中学生・高校生・一般の方
どなたでも参加・体験していただけます。
- ▶ 当日会場に直接お越しください!

入場無料・申込不要

おしごと体験

- ① 内視鏡手術・手術室体験!
- ② 超音波で当てよう!
- ③ 顕微鏡でみる血液細胞!
- ④ エックス線撮影・心電図装着!
- ⑤ 3次元画像でみるヒトのカラダ

進路相談コーナー

それぞれの学校の特色や
資格取得後の活躍の場など
なんでも聞いてみよう!

おたのしみコーナー

クイズやわなげ など
ゲームもあるよ!

みなさんへ

あなたは、大きくなったら何になりたいですか?
病院には医師や看護師といっしょにはたらく
特別な技術をもったスタッフがいます。
臨床工学技士、診療放射線技師、臨床検査技師って
聞いたことありますか?どんな仕事か体験してみましよう!
未来のあなたが見えるかもしれません。

主催：(一社)岡山県臨床工学技士会、(公社)岡山県診療放射線技師会、(一社)岡山県臨床検査技師会
後援：岡山県、岡山県教育委員会、倉敷市教育委員会、山陽新聞社
お問い合わせ：(一社)岡山県臨床検査技師会OT³コラボセミナー担当 e-mail okaringi.101@gmail.com



岡放技マンモグラフィー基礎講習

『あの装置が撮る マンモグラフィーで、
君とまた合格できたら 』

- 日時 : 令和6年8月3日(土) 14時～17時 (開場 13時30分～)
場所 : 岡山国際交流センター
岡山市北区奉還町2丁目2番1号 (岡山駅西口から徒歩3分)
無料駐車場はありません、近隣駐車場利用となります。
会費 : 技師会員 無料 非技師会員 2,000円
原則事前予約制 岡山県診療放射線技師会 HP よりお申し込みください
<http://www.oart.jp>
*事前予約された方先着80名にスイーツをプレゼントします。
*当日参加もOKです。
*岡放技基礎講習には「日本診療放射線技師会学術研修カウント」が付与されます。

プログラム :

- 14時 ～ 14時40分 画像供覧
14時40分 ～ 14時45分 公益社団法人岡山県診療放射線技師会あいさつ

14時45分 ～ 15時 情報提供 富士フイルムメディカル(株)

15時 ～ 15時40分 講演 第一部 演者 関医院 杉隆子
【マンモグラフィーのポジショニングのお話】

15時40分 ～ 16時 休憩 画像供覧

16時 ～ 16時40分 講演 第二部 演者 岡山済生会総合病院 安田好恵
【マンモグラフィー施設認定のお話】

16時40分 ～ 質疑応答

主催 : 公益社団法人岡山県診療放射線技師会
共催 : 富士フイルムメディカル(株)





会 告

第20回中四国放射線医療技術フォーラム 開催案内

公益社団法人 日本放射線技術学会 中国・四国支部 支部長 越智 悠介
公益社団法人 日本診療放射線技師会 中四国診療放射線技師会協議会 代 表 木口 雅夫
第65回公益社団法人 日本放射線技術学会中国・四国支部学術大会 大会長 本 田 貢
第32回公益社団法人 日本診療放射線技師会中四国放射線技師学術大会 大会長 高 尾 渉

第20回中四国放射線医療技術フォーラム (CSFRT 2024)を岡山県岡山市で開催いたします。
今回のメインテーマは「Shift change -医療の価値を考える-」です。岡山から始まったCSFRTは
今回で3順目を迎え、皆様の研究が中四国から全国へ、世界へと未来に向かって大きく発展する第
一步となることを期待しています。多数の会員の皆様の参加を心よりお待ちしております。

記

1. 開催期間 令和6年10月19日(土)・20日(日)
2. 会 場 岡山コンベンションセンター
〒700-0024 岡山県岡山市北区駅元町14番1号(TEL:086-214-1000)
3. メインテーマ 「Shift change -医療の価値を考える-」
4. プログラム 一般研究発表、講演、市民公開講座、ランチョンセミナー、表彰式等
5. 抄 録 集 大会ホームページ内「電子抄録集」より閲覧可能です。
閲覧用パスワードは「csfrt2024okayama」です。
CSFRT2024では、紙媒体での抄録集発行はございません。
6. 情報交換会 ANA クラウンプラザホテル岡山 曲水
〒700-0024 岡山県岡山市北区駅元町15-1 (TEL: 086-898-1111)
7. そ の 他 宿泊は、大会ホームページ内の「宿泊案内」より予約可能です。

大会事務局 : 〒700-8558 岡山県岡山市北区鹿田町2-5-1
岡山大学病院 放射線部内
事務局長 : 山内 崇嗣
EL : 086-235-6569 (IVR-CT室 直通)
E-mail : csfrt2024@okayama-u.ac.jp
大会ホームページ : <https://csfrt2024.secand.net/>



お知らせ

第20回中四国放射線医療技術フォーラム 一般研究発表演題募集

公益社団法人 日本放射線技術学会 中国・四国支部 支部長 越智 悠介
公益社団法人 日本診療放射線技師会 中四国診療放射線技師会協議会 代表 木口 雅夫
第65回公益社団法人 日本放射線技術学会中国・四国支部学術大会 大会長 本田 貢
第32回公益社団法人 日本診療放射線技師会中四国放射線技師学術大会 大会長 高尾 渉

第20回中四国放射線医療技術フォーラムにおける一般研究発表演題を下記の要領で募集いたします。

会員の皆様からの多数のご応募を心からお待ちしております。

応募規定

1. 申込期間 令和6年6月3日(月)～7月15日(月)
2. 申込資格 ・日本放射線技術学会会員もしくは日本診療放射線技師会会員
・放射線技術の教育あるいは研究に関係している方、ならびに学生
3. 申込方法 大会ホームページからお申込みください。
4. 発表形式 ・口述発表
・研究発表スライドの表記は英語を推奨いたします。
※2024年4月以降に、大会ホームページで最新情報をお伝えします。

大会事務局 : 〒700-8558 岡山県岡山市北区鹿田町 2-5-1
岡山大学病院 放射線部内

事務局長 : 山内 崇嗣
TEL : 086-235-6569 (IVR-CT室 直通)

E-mail : csfirt2024@okayama-u.ac.jp

大会ホームページ : <https://csfirt2024.secand.net/>



第20回 中四国放射線医療技術フォーラム



CSFRT 2024

Chugoku-Shikoku Forum for Radiological Technology 2024

第65回 公益社団法人 日本放射線技術学会 中国・四国支部 学術大会 大会長 本田 貢
第32回 公益社団法人 日本診療放射線技師会 中四国診療放射線技師学術大会 大会長 高尾 涉

Shift change

—医療の価値を考える—



会期 2024年 **10月19日** 土 **20日** 日

会場 岡山コンベンションセンター
ママカリフォーラム

〒700-0024 岡山市北区駅元町14番1号 TEL:086-214-1000

事務局

岡山大学病院 医療技術部放射線部門

〒700-8558 岡山市北区鹿田町2丁目5番1号

TEL:086-223-7151(代表)

E-mail: csfirt2024@okayama-u.ac.jp

撮影者: 須山 敦仁
(岡山大学病院 総合内科・総合診療科)

<https://csfirt2024.secand.net/>

会告

第154回 岡放技セミナー 開催案内

日時：令和6年9月7日(土) 14:00 - 17:00(受付 13:30～)

場所：岡山市立市民病院 1F 多目的ホール

開催方法：集会および webinar

参加費：会員・学生は無料 非会員 2,000 円

お申込み：岡山県診療放射線技師会ホームページ事前参加申請フォームより
お申し込み下さい <http://www.oart.jp>

主催：公益社団法人 岡山県診療放射線技師会

後援：岡山県（疾第133号）

- *岡放技セミナー研修会には「日本診療放射線技師会学術研修カウント」が付与されます
 - *本セミナーの受講により岡山県生活習慣病検診等管理指導協議会肺がん部会の定める精密検診機関基準は満たされます
 - *オンラインにつきましては何かしらの通信障害が発生する可能性がありますことをご了承ください
- 【情報交換会】岡山駅前本町 4000 円～5000 円 事前参加申請フォームよりお申し込みください

— プログラム —

14:00～14:05 【開会挨拶】

14:05～15:05 令和6年度岡山県生活習慣病検診等管理者指導協議会
第1回肺がん部会研修会
【教育講演】

『看護師の働き方改革 ～スキルアップは原動力～』

岡山協立病院 看護部 島田聖也 先生

15:15～16:30

【シンポジウム・診療報酬】

座長 竜操整形外科病院 難波修 先生

コメンテーター 倉敷中央病院 田淵隆 先生

『2024年度診療報酬改定 ～放射線分野を中心として～』(45分)

株式会社根本杏林堂 医療政策担当部長 鍵谷昭典 先生

『医療法人 岡山画像診断センターにおける診療報酬について』(30分)

岡山画像診断センター 事務管理部 竹内美砂 先生

16:35～16:55 討論

16:55～17:00 【閉会挨拶】

/***** 講師の島田先生よりメッセージ *****/

/***** 講師の鍵谷先生よりメッセージ *****/



【経歴】

高知大学医学部看護学科卒業。
岡山医療生活協同組合 総合病院岡山協立病院へ就職
福井大学大学院医学系研究科付属地域医療高度化教育研究センター
看護キャリアアップ部門 慢性呼吸器疾患看護認定看護師課程修了
独立行政法人国立病院機構岡山医療センター特定行為研修修了

【主な保有資格】

認定看護師(B課程)〔呼吸器疾患看護〕(登録番号 B2860)
特定行為「気管カニューレの交換」



【経歴】

同志社大学工学部機械工学科卒業
東京女子医科大学医工学研究施設(現 先端生命医学研究所)
にて、バイオ・メディカル・エンジニアリング課程修了
キヤノンライフケアソリューションズ株式会社等で勤務後、
株式会社根本杏林堂医療政策担当部長として現在に至る

【主な保有資格等】

認定登録 医業経営コンサルタント
経済産業省推進資格 ITコーディネーター

皆様、はじめまして。現在(日本看護協会 HP 調べ)、岡山県内に呼吸器を専門とした認定資格(慢性呼吸器疾患看護認定看護師もしくは呼吸器疾患看護認定看護師)取得者は、3人しかいません。

私がスペシャリストや教育担当となって以来、本来イメージしていた看護師像とは大きく異なるお仕事を任せられるようになりました。医療の2024年問題という言葉を目にしたことがあるかと思います。医師の働き方改革を進めていく上でタスクシフト、シェアが重要となっています。

診療報酬の改訂など医療現場は日進月歩の状況であります。医師だけでなく、多くの医療職の活躍が求められる時代です。私はそれを「重荷」だとは考えておらず、むしろ働き方の幅が拡大し、適材適所で輝ける場が増えていて好機と捉えております。今回は、現在の自身の働き方や今後の展望などをお話させて頂き、スキルアップの良さについてお伝えできたらと思っております。

当日、お会いできる事を楽しみにしております。

今回の診療報酬改定は医療従事者の賃金ベースアップや医療DX等への評価に比べ、医療技術評価は厳しい内容でした。

その中で放射線関連では画像診断分野においては、画像診断管理加算の見直し(画像診断管理加算2の減点、新たな画像診断管理加算3の新設、これまでの加算3の画像診断管理加算4への名称変更等)、ポジトロン断層撮影における18F標識フルシクロピンを用いた場合、及びアミロイドPETイメージング剤を用いた場合の評価の新設、乳房トモシンセシス加算の新設等の評価が行われました。

また、放射線治療分野においては、強度変調放射線治療での小細胞肺癌治療における照射の間隔が6時間を超える場合に2回目の算定が可能、医療機器安全管理料2に密封小線源治療機器を追加、難治性がん性疼痛緩和指導管理加算の新設等の評価が行われました。

これらの内容の詳細を解説するとともに、今回の改定で先生方に役に立ちそうな関連情報の提供等も行う予定です。

/***** 講師の竹内先生よりメッセージ *****/



【経歴】

2003年より岡山大学中央放射線部 受付 勤務
 2006年より医療法人岡山画像診断センター 事務管理部 勤務

医療法人岡山画像診断センター 事務管理部 竹内と申します。当センターに勤務し始めて丸18年となります。

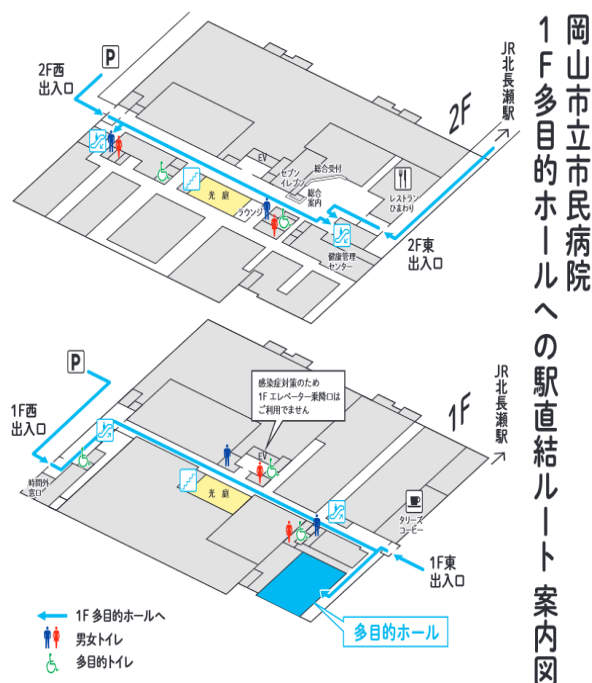
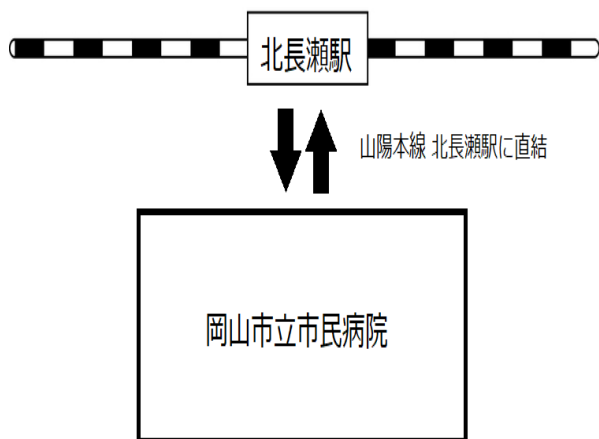
初めは受付業務と併用してレセプト業務を担当しておりましたが、10年ほど前よりレセプト担当として請求作業をメインに勤務しております。

当センターは外来放射線科のみ、お薬の処方などありませんので、総合病院様の請求と比べると複雑なものではありませんが、請求内容について皆様にご紹介させていただきます。

どうぞよろしくお願い致します。

<アクセス>

JR 山陽本線 北長瀬駅より徒歩1分



*お車でお越しの方へ:岡山市市民病院駐車場は無料です



事務所開所時間：月・火・木・金 10:00～14:00 水 10:00～12:00

報告

第87回公益社団法人

日本診療放射線技師会定時総会 報告

岡山県代議員 小畑 慶己

第87回 公益社団法人日本診療放射線技師会定時総会が、令和6年6月11日(土)午後1時から東京都港区三田、三田国際ビル日本診療放射線技師会事務局会議室においてWEBで開催されました。

当日の総会の模様はWEBでライブ配信され、代議員はそれを視聴する形式でした。今年度の岡山県代議員は高尾会長、大野監事、矢原常務理事、吉田常務理事、小畑監事の5名です。



(左から) 園田理事、富田副会長、上田会長、児玉副会長

総会は、司会の園田理事より、今年度も昨年度と同様にWEB開催で行うこと、また第1号議案から第3号議案についてe-投票システムを利用して投票を行うことが確認された。開催前に石川県診療放射線技師会森下会長より、石川県能登半島地震への支援に対するお礼・感謝の言葉があった。

総会に出席できない監事、総会運営委員長、理事はWEBで参加する事が告げられ、富田副会長の開会宣言により開始された。

最初に上田会長が挨拶をされ、会長挨拶の後、令和5年度、物故者27名の方への黙祷が捧げられた。続いて、今年度本会功労表彰者該当なし、令和5年度地域功労表彰受賞者22名の名前が披露された。この後、山本総会運営委員会委員長より、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、本総会はWEBにて開催することが確認された。第1号議案から第3号議案はWEBにて投票することを報告した。また本日午前9時より総会運営委員会が開催され、表決票と各議案の委任状・議決権行使書が事前に不正なく集計されことを宣言し、代議員数211名のうち、本日13時現在WEBでの出席者代議員数173名、委任状出席10名、議決権行使書提出者11名、合計194名となり定款第19条が満たされ本総会が成立することが報告された。

なお表決には、通常開催の総会と同様に議長に立候補している2名の代議員の表決は含めないこととする。

議長選出は、立候補のあった石浦幸成代議員(富山県)と吉田幸人代議員(大分県)が総会運営委員会により候補者として推薦することが承認され、代議員 WEB 投票において有効表決総数 192 票のうち、否決 0 票、保留 0 票、賛成 167 票、回答なし 13 票で賛成多数で本総会の議長に選出された。

ここで選任された2名の議長と交代した。第1号議案を石浦議長が、第2号議案・第3号議案を吉田議長が担当する。石浦議長から、議事に入る前に総会議事規程第13条第3項により、書記2名、採決係2名、会場係2名が総会職員に任命され、代議員 WEB 投票において有効表決総数 192 票のうち、否決 0 票、保留 0 票、賛成 173 票、回答なし 7 票で賛成多数で承認された。議事録署名人は、定款第25条第2項により、議長及び出席理事となりました。議事は、総会次第に沿って進められた。

1. 報告事項

令和5(2023)年度事業報告として総括(会誌6月号P7)を上田会長が行った。

続いて令和5(2023)年度決算報告(会誌6月号P35~P45)を江端執行理事が行った。

次に令和5(2023)年度監査報告について独立監査人の監査報告(会誌6月号P46~P48)を小場貴之公認会計士が行った。続いて、監査報告(会誌6月号P49)を本会監事の小川 清監事が行った。

以上の報告がされた。

次に、質疑に入り、

①(質問)野口(東京都):会誌6月号P10のA.1.1.の最後のオンラインコンテンツを4つ制作した。とあるが、2023年度事業計画では12~13と書かれていたと思いますが、その他CT,MRI等の作成進捗状況を伺いたい。

(回答)川守田(学術担当):今回の総会では、4つを挙げているが、その他のコンテンツについても出来上がっているが、掲載には数か月掛かる模様で、CT・MRIについても出来上がっているが、数か月後には掲載できる予定である。

(質問)野口(東京都):需要も高いと思われますのでよろしく願います。

その他、質問も無い様なので、令和5年度事業報告・決算報告・監査報告及びそれらの質疑を終了します。

次に、令和6(2024)年度事業計画として総括(会誌6月号P51)を上田会長が行った。

以下に、令和6年度の主な事業計画案を挙げる。

1. タスク・シフト/シェア推進
2. 政策要望に効果ある調査活動の在り方検討
3. 性腺防護シールド廃止の周知
4. 組織率向上の方策と実施
5. 職域団体・全国診療放射線技師教育施設協議会との連携強化
6. 地区、地域との連携強化
7. 分科会、委員会組織の見直し
8. 生涯教育制度(ラダー)の推進及びe-ラーニング学習無料化
9. 第40回日本診療放射線技師学術大会(第1回日本放射線医療技術学術大会)実施及び第41回日本診療放射線技師学術大会準備
10. 国際事業を通じてISRRTを支援

令和6年度のスローガン

「期待される診療放射線技師の役割に応えよう」



事務所開所時間：月・火・木・金 10:00~14:00 水 10:00~12:00

続いて令和6(2024)年度予算報告(会誌6月号P61~P66)を江端執行理事が行った。

次に、質疑に入り、

①(質問)高野(東京都):会誌6月号P55のC.1.2臨床実習施設について、東京都で8施設が認定されている。東京都では130を超える病院があり、臨床実習生を受け入れている病院が多数あるが、する臨床実習施設に登録することに対するメリットが会員に周知されていないように思われる。事業計画にある臨床実習指導指針の改定や取得することへのメリットについても具体的に教えて頂きたい。

(回答)児玉(副会長):臨床実習指導施設に登録することによって本会認定の臨床実習指導教員が配置されていて臨床実習指導施設としての体制がしっかり出来ていることの認定であり、その証明を行う事業である。また、臨床実習指導指針については、昨年度改定しているの、会員の皆様に広く広報し、周知していく予定である。

②(質問)高野(東京都):臨床実習指導施設を取得する事へのメリットがよくわからない。

(回答)児玉(副会長):診療放射線技師学校養成所指定規則上は、臨床実習の指導者については、5年以上の臨床経験がある事が条件になっており、それ以上の拘束をかける事ができない状況である。ただし今後は、次期指定規則改定の議論では、今後臨床実習指導者は、P-METが行う厚生労働省の許可を受けた臨床実習指導者がいないと臨床実習を行うことが出来ないという改定になる予定なので、それに合わせて臨床実習指導施設の基準を変更していく予定にしているが、今の所ではメリットとして厚生労働省の指定規則上としてのメリットの発言が出来ない状況である。現状は、体制がしっかり出来ている施設であることの認定であることしか広報出来ない。但し今度カリキュラム改正の中で指定規則上、今後臨床実習指導者がいないと臨床実習生を受け入れられないとなれば、臨床実習指導施設の基準を改定して厚生労働省上の基準に沿った臨床実習指導施設であると明記出来ると考えている。

(質問)高野(東京都):ありがとうございました。

③(質問)北村(佐賀県):会誌6月号P61下から8行目、「本年度より始まる新たな事業として新たな注射行為に対する研修」について教えて下さい。

(回答)江端(予算担当):「新たな注射行為に対する研修」について、会誌6月号P53のA.3.2(3)にある事業計画として予算計上されているものですが、令和4年12月9日に厚生労働省から出されたもので、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律等の一部を改正する法律」の公布・施行に伴うもので、診療放射線技師が新たな感染症拡大の際にはワクチン接種の打ち手となる事が明記されています。こちらに対する新たな実技及び授業に関する事をここで述べています。

(質問)北村(佐賀県):いわゆる筋肉注射の事と理解してよろしいでしょうか?

(回答)江端(予算担当):その通りです。

(質問)北村(佐賀県):理解しました。ありがとうございます。

④(質問)鮭川(東京都):会誌6月号P58のE.1.2認定機構等との連携について、日本X線CT専門技師認定機構について2019年度JARTとの共催について日本X線CT専門技師認定機構の指定講習会が開催されておりません。今まで受け付け開始4分で定員が満員となっており認定取得を目指す若い技師にとって受講が大変難しいものとなっている。今後認定機構と共催で講習会の開催予定はあるのでしょうか?また、その他の認定機構等との連携についても教えて頂きたい。

(回答)富田(副会長):日本X線CT専門技師認定機構については、2019年度よりWEB開催となっております。以前はJSRTとJARTの2本立てであったが、現在はJARTの1本立てとなっております。日本X線CT専門技師認定機構にJARTからも2名理事が役員参加しており、これからも検討していきます。また、その他の認定機構にもJARTから役員を出しており、検討していきます。

(質問)鮭川(東京都):理解しました。今後ともよろしくお願ひします。

⑤(質問)野口(東京都):交通費について、謝金・旅費申請書の交通費の起点が自宅から勤務先に変更

になった件について、実費が基本と考えていたが、持ち出し等について会員への理解はできるが、研修会・講習会への医師・看護師への依頼時に説明しづらい点があり、教えて頂きたい。

(回答)江端(予算担当):謝金・旅費申請書の交通費の起点が自宅から勤務先に変更になった件について、1つ目は、同じ会員であっても講習会毎に起点が自宅であったり、勤務先であったりして、事務局がその確認作業に手間がかかる事、2つ目は、多くの施設での出張届にその起点が勤務先となっている事、また、JARTIS 情報の勤務先登録を元に事務局が確認作業を行っているが、勤務先登録の変更が出来ない会員が多くいる事、その確認作業に手間がかかる事等、事務局作業に時間がかかっています。また、飛行機チケット半券や新幹線特急券の原本提出が出来ていない方も多く、事務局の負担が多くあったこと。そこで今回計算ソフトからも勤務先に統一したこと、自宅から勤務先は交通費の支給があること、今年度より旅費雑費を2200円から3000円としたことを基本と考えています。それ以外の特殊なケースは都度記載の事に対応していきます。

(質問)野口(東京都):よくわかりました。ありがとうございます。

⑥(質問)山岸(千葉県):告示研修や講習会等の旅費交通費のWEB化はされないのでしょうか?

(回答)江端(予算担当):今年度中に出来る事からWEB化しようと考えています。

旅費交通費のWEB化を事務局と相談している最中です。

(質問)山岸(千葉県):ありがとうございます。早急に解決をお願いします。

⑦(質問)浅沼(東京都):会誌6月号P56のD-1の項目で認定資格について、放射線管理士や機器管理士と認定放射線技師資格(上部消化管や株消化管等の認定資格)との区別がよくわかりません。現状の区分け等、教えてください。

(回答)児玉(副会長):認定資格(放射線管理士、放射線機器管理士、医療画像情報精度管理士等)は診療放射線業務に特化していない周辺の資格で、診療放射線技師免許のない方であっても取得が可能である。それに対して認定診療放射線技師制度の方は、診療放射線技師免許取得者にかかわる認定資格となっている。

今年度、認定資格の在り方について検討していくため、統一化した認定制度や更新制度の確立に向け学術教育を中心に議論している最中です。

(質問)浅沼(東京都):よくわかりました。ありがとうございます。

⑧(質問)小林(静岡県):会誌6月号P58のE-1.2認定機構等との連携について検診事業の認定(胃がん検診認定技師、肺がん検診認定技師、乳がん検診認定等)の研修の内容と認定資格の内容が一致しているのかどうか。検診機関に勤める技師に対してもJARTへの入会促進になると考えています。

(回答)川守田(学術担当):検診事業の認定について、入会促進を含め、検討している所です。専門資格とラダー4と連携しているものとしていないもの等、今後順次連携していきたいと考えています。

(回答)富田(副会長):認定制度についてJARTと認定機構の在り方を現在、検討している最中です。

(質問)小林(静岡県):期待しています。よろしくお願いします。

⑨(質問)山岸(千葉県):各団体との連携について、ホームページのリンクをお願いしたい。

(回答)上田(会長):今後、検討していきたいと思えます。

(質問)山岸(千葉県):ありがとうございます。

以上で、令和6年度事業計画・予算報告及びそれらの質疑を終了します。

2. 議案

第1号議案 会費等納入規程改正(案)について

会誌6月号P67より、江藤副会長が説明を行った。

(質問)福田(長崎県):大学院生の場合、救済措置がありますか?

(回答)江端(財務担当):会誌6月号P108に会費免除の項目を参照のこと。

投票結果は、反対5票 保留0票 賛成200票
賛成多数であり、承認された。

ここで、議長を交代する。

第2号議案 入退会等に関する規程改正(案)について
会誌6月号P69～P70より、江藤副会長が説明を行った。

①(質問)高野(東京都):入会日について、会費等すべて免除になる者はいつが入会日になるのか?
(回答)江端(財務担当):理事会承認を受けた日になる。

投票結果は、反対2票 保留3票 賛成201票
賛成多数であり、承認された。

第3号議案 令和6(2024)・7(2025)年度役員選任について

定款第5条第1項で地域理事8名、第2項で会員外理事3名、第3項で全国理事11名以上14名以内、第4項で監事3名について投票結果を報告する。

1. 地域理事(定数:各地域1名、総数8名)

番号	地域	地区	氏名	年齢	信任	不信任	白票
1	北海道	北海道	富田 伸生	52歳	200票	5	2
2	東北	山形県	鈴木 孝司	57歳	205票	1	1
3	北関東	群馬県	後閑 隆之	61歳	201票	3	3
4	南関東	長野県	柳澤 直樹	60歳	203票	2	2
5	中日本	三重県	界外 忠之	59歳	203票	3	1
6	近畿	兵庫県	後藤 吉弘	58歳	202票	3	2
7	中四国	広島県	木口 雅夫	59歳	204票	2	1
8	九州	熊本県	西小野 昭人	60歳	203票	2	2

役員選任規程第8条より、過半数の信任票をもって当選とする。

2. 会員外理事(定数:3名)

番号	地域	地区	氏名	年齢	信任	不信任	白票
1	-	会員外	豊田 長康	73歳	199票	6	1
2	-	会員外	鈴木 毅厚	51歳	201票	4	1
3	-	会員外	杉浦 麻由美	56歳	200票	5	1

役員選任規程第8条より、過半数の信任票をもって当選とする。

3. 全国理事(定数:11名以上14名以内)

番号	地域	地区	氏名	年齢	信任	不信任	白票
1	九州	福岡県	中村 泰彦	66歳	194票	8	5
2	中四国	山口県	上田 克彦	65歳	199票	7	1
3	南関東	千葉県	園田 優	48歳	203票	3	1
4	九州	大分県	江藤 芳浩	56歳	201票	6	0
5	中日本	静岡県	中村 登紀子	44歳	196票	7	4
6	南関東	東京都	菊池 克彦	59歳	196票	10	1
7	中日本	福井県	江端 清和	58歳	198票	7	2
8	南関東	神奈川県	高橋 俊行	55歳	202票	4	1
9	北関東	埼玉県	富田 博信	54歳	193票	13	1
10	中日本	三重県	武藤 裕衣	51歳	200票	4	3
11	北関東	新潟県	児玉 直樹	49歳	199票	8	0

12	北海道	北海道	小林 聖子	37歳	198票	4	5
13	近畿	大阪府	川守田 龍	52歳	202票	3	2
14	南関東	東京都	木暮 陽介	56歳	204票	2	1

役員選任規程第8条より、過半数の信任票をもって当選とする。

4. 監事(定数:3名)

番号	地域	地区	氏名	年齢	信任	不信任	白票
会員監事候補者							
1	中日本	愛知県	中村 勝	62歳	203票	3	1
2	北関東	埼玉県	小川 清	72歳	201票	4	2

会員外監事候補者

1	-	会員外	梅本 啓	62歳	202票	3	2
---	---	-----	------	-----	------	---	---

役員選任規程第8条より、過半数の信任票をもって当選とする。

・会長候補者・副会長候補者の選出について

山本総会運営委員長より、定款第37条第1項第3号の会長、副会長と副会長以外の業務執行理事の選定は理事会で行われるが、定款第27条第2項及び役員選任規程第7条第3項より、理事会は、総会の決議により会長候補者・副会長候補者を選出し、理事会において当該候補者を選定する方法によることができる。以上から、総会で会長候補者・副会長候補者を選出するか否かを問う議案を決議する。

理事会で会長・副会長を選出してもよい方は、否決を

総会で会長候補者・副会長候補者を選出したい方は、賛成を投票して下さい。

否決多数(過半数を超えていること)となり、本総会で会長候補者・副会長候補者を選出するのではなく、理事会で会長・副会長を選出していただくことになった。

以上で、本日本予定の議案がすべて終了となった。

これもちまして、議長解任となった。

この後、第2回理事会を開催し、会長、副会長と副会長以外の業務執行理事の選定を行う。

その間、本年度開催される第1回日本放射線医療技術学術大会(沖縄)(第40回日本診療放射線技師学術大会・第52回日本放射線技術学会秋季学術大会)についての案内がされた。

第2回理事会終了後に、会長には、上田克彦理事、副会長には、富田博信理事、児玉直樹理事、江藤芳浩理事、業務執行理事には、江端清和理事が選出された旨報告があり、それぞれ就任挨拶を行った。特に、今後も各県での告示研修、講習会等の開催推進、会員の入会促進をよろしくお願いいたします、との事。

最後に、児玉副会長により閉会の辞が述べられ、第87回定時総会は無事終了した。

報告

第12回 OT3 コラボセミナー 開催報告

組織委員長 角場 幸記

令和6年6月1日(土曜日)の14:30より、川崎医科大学総合医療センター5階カンファ連室において、第12回 OT3 コラボセミナーが開催された。今回は「互いの業務を知り、連携を深めよう」というテーマで、各団体より1~2名のパネリストによりご講演をいただき、終了後に会場を含めたパネルディスカッションが施行された。講演の座長は、岡山県診療放射線技師会理事の西山徳深氏と岡山県臨床検査技師会より櫻井博重氏の2名で執り行われた。

最初に、岡山県診療放射線技師会常務理事で金光病院の田淵真弘氏による、「STAT画像報告と医療被ばくの有効化」と題して、自院の症例の画像から解説を行い、異常を見つけたらすぐに放射線科医に連絡すべきという症例も示された。

次の岡山県臨床検査技師会からは、倉敷中央病院勤務の中川尚久氏による、「臨床検査技師業務の現状とこれから」というテーマで、臨床検査技師が行う数々の業務の紹介から、今後についての展望を述べられた。

最後の講演は岡山県臨床工学技士会から「臨床工学技士のタスクシフトで新たに加わる業務」というテーマで、まず岡山済生会総合病院の佐々木新氏による、臨床工学技士のタスクシフトの解説があり、アブレーションの補助の実施や特にスコープオペレータ(鏡視下手術の補助)についての補助的な役割を詳しくお話された。次に川崎医科大学附属病院の佐々木慎理氏による、周術期業務の中でのタスクシフトに「麻酔補助業務」、「静脈路確保と薬剤投与」、「麻酔導入」、「術中管理や術後疼痛管理」、「自己調節鎮痛法としてのPCAポンプ」などの役割が紹介され、セミナーに参加した学生らが熱心にメモを取っていた。

会場の収容人数80名に対し、95名の参加があり急遽フロアの端々に椅子を増設し対応するなど、非常に熱気あふれるセミナーであった。



3団体によるパネルディスカッション



会場の様子



田淵真弘理事

報告

第 152 回 岡放技セミナー開催報告

学術担当 津山中央病院 山本 崇裕

令和6年6月16日、第152回岡放技セミナーが集会型とWebinarを併用したハイブリッド形式で開催されました。例年と同様、通常総会に併せての開催となりました。プログラムは予定通り教育講演2演題、会員成果報告会として岡山県内各研究会推薦の7演題のご講演を頂きました。

教育講演1では『ChatGPTなど大規模言語モデルの利用とその可能性』と題して岡山大学学術研究院環境生命自然科学学域 竹内孔一先生よりご講演頂きました。近年話題のChatGPTなどの大規模言語モデル(LLM)が世の中に広まり、一般生活だけでなくビジネスシーンなど様々な場面で利用されていますが、基本的な原理など中身は理解しきれずブラックボックス状態であることが多いかと思えます。今回の講演ではパターン情報学の観点から仕組みをわかりやすく教示いただきました。我々の業務の範疇では英語論文の翻訳で使用するくらいであると思っておりましたが、ChatGPTも画像データを利用できること、医療業界向け特化した大規模言語モデルも開発されていることから今後発展していき、業務効率化および働き方改革に大いに役立ち、医療現場への社会的インパクトは大きいものと感じました。

教育講演2では『STAT 画像所見報告への戦略的な臨み方、—All Japan Radiology としての業界の動きを含めて—』と題して大阪公立大学医学部附属病院 市田隆雄先生よりご講演いただきました。市田先生は昨年度末に発刊された『診療放射線技師へのタスク・シフト/シェアに関するガイドライン』にもご尽力されており、STAT 画像所見報告構築の礎を作るところから現在までの軌跡を熱く語っていただきました。先述のchatGPTと無理やり繋げますが、いくらAIが発展しようとも結局社会は人と人との繋がりで成り立っており我々の業界でも今回のガイドラインをきっかけとして放射線科医と一枚岩で進みつつあり、医療放射線分野はますます発展していくものと感じました。

会員成果報告会では昨年度行われた学会発表や論文投稿などの実績を踏まえて岡山県内より各研究会から推薦いただいた先生方から報告をいただきました。各モダリティより7演題発表いただきましたが、長文となるため演題名および推薦団体の記載のみに留めさせていただきます。

- ① 123I-IMP 脳血流シンチグラフィにおける視野外ペネトレーションの影響』
川崎医科大学総合医療センター 青木翔太郎先生(岡山核医学技塾)
- ② パノラマX線画像撮影教育のための複数の画像解析を用いた客観的な評価手法の検討』
岡山大学病院医療技術学部 放射線部門 今城聡先生(マスカットデジタルイメージングセミナー)
- ③ 頭部血管造影における高エネルギー X 線透視の有用性』
岡山大学病院医療技術学部 放射線部門 井上智洋先生(OKAYAMA IVR meeting)
- ④ 低線量肺がん CT 検診プロトコルにおける Deep Learning Reconstruction (DLR)を用いた線量低減方法の検討』
倉敷中央病院医療技術本部 放射線技術部 庄野優世先生(岡山 CT 技術研究会)
- ⑤ 相対線量分布検証を用いた頭頸部強度変調回転放射線治療の経時的評価法の検討』
川崎医科大学総合医療センター 鐵原滋先生(岡山県放射線治療技術研究会)

- ⑥ 『膝を対象とした Readout Segmented EPI の有用性』
岡山済生会総合病院 吉村祐樹先生(岡山 MRI 撮像技術研究会)
- ⑦ 『新たな画質指標 SNR*を活用したデジタルマンモグラフィの評価』
岡山済生会総合病院 安田好恵先生(岡山プレストミーティング)

普段の業務の中で触れることのないモダリティの発表を聴講する機会がなかなかないため、いずれも貴重な機会となりました。

今年は新型コロナ5類移行が定常化なおかつ CSFRT が岡山開催ということもあり岡山県全体で学術活動がより盛んになり、放射線技術の向上に繋がることを期待します。



会場の様子



令和 6 年度会費納入について

【日本診療放射線技師会と合算請求について】

岡山県診療放射線技師会の会費について多くの会員の方には日本診療放射線技師会と合算請求させて頂いております。

JARTIS のマイページにて、クレジットカード決済の設定をされていない会員の方には令和 6 年度の会費請求書及び振込用紙が 3 月中旬～下旬頃にお手元に届く予定としております。払込期限として 9 月末としておりますので、事業のスムーズな運営のため早期納入をお願い致します。

当会の規約により、2 年以上の会費未納になりますと「除籍」となり、未納会費は JART より「債権回収業者」に委託となります。

支払いの遅れている方は、是非お早めに納入をお願い致します。

【岡山県診療放射線技師会の会費について】

令和 5 年度まで新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業を行えなかった経費分を会員の皆様へ還元したいと考え 6,000 円としておりました。しかし、昨年 5 月より新型コロナウイルス感染症が 5 類へ移行後は、コロナ感染拡大前の事業運用が可能となりました。

つきましては、令和 6 年度の年会費をコロナ感染拡大前の 8,000 円とさせていただきます。
令和 6 年度に新・再入会の方におかれましても 8,000 円となります。

岡山県診療放射線技師会のみ入会されている会員の方には 4～5 月に払込用紙をお送り致します。

納入期限につきましては日本診療放射線技師会と同様に 9 月末としております。

お早めの会費納入をお願い致します。

お知らせ

サーベイメータ貸出について

施設線量測定委員長 土本 真也

岡山県診療放射線技師会では、漏洩線量の測定のため、会員施設を中心にサーベイメータの貸出を行っています。

貸出を希望される方は申込書をファックスかEメールで岡山県診療放射線技師会までご連絡下さい。

貸出申込書は岡山県診療放射線技師会のホームページにあります。

サーベイメータの引き渡しは本会事務室にて行ないます。

貸出使用料の請求は本会が使用者あてに後日行います。

サーベイメータ貸出規程

- 1 ALOKA 社製 電離箱式サーベイメータ 1台 (トランシーバー2台を含む)
(サーベイメータは年1回の校正を行っています)
- 2 貸出料金 1週間 **33,000 円**(税抜) 1回の貸出は1週間を限度とする
- 3 会員以外への利用は規程の倍額とする
- 4 本会の活動に有益と思われる場合は代表理事の承認を得て利用料を免除することができる
- 5 使用に関して、故障・水漏れ・落下により修理が必要となった場合、修理費の一部として10,000円を支払い頂く

※その他、ご不明な点やご質問、ご要望などございましたら、お気軽にお問合せ下さい。





お知らせ

エックス線室の漏洩線量測定事業

施設線量測定委員長 土本 真也

岡山県診療放射線技師会では、線量測定委員が各施設にお伺いしてエックス線室漏洩線量測定する事業を行っています。漏洩線量測定をご希望の方は、岡山県診療放射線技師会までご連絡お願いいたします。測定日時について調整させていただきます。

測定の流れ

1. 測定図面の作成

初回測定時に今までの線量測定結果とX線撮影室の平面図を担当者にお渡し下さい。

(2回目以降は必要ありません) 戴いた図面を元に漏洩線量測定図面を作成します。

2. 漏洩線量の測定

測定員2名以上を派遣し、漏洩線量測定を実施します

(X線装置の操作は病院様側でお願いします。

これをもって病院様の立会者とさせていただきます)

サーベイメータ、ファントム、トランシーバー等、必要な備品は当方で準備いたします。

3. 測定結果報告書の作成

後日、漏洩線量測定結果報告書をお届けします。法定規制値以下と認められた施設には撮影室入り口ドアに貼る、測定済証のステッカーもお送りします。

測定時間

1室約30分

測定料金

基本料金 22,000 円 + 1 装置・1 管球追加毎に 11,000 円 を加算させていただきます。

測定をご希望の施設がありましたら、岡山県診療放射線技師会まで、お気軽にご相談下さい。

お申し込み先

〒700-0867 岡山県岡山市北区岡町 16-10-201

(公社) 岡山県診療放射線技師会 施設線量測定委員会 宛

Tel 086-235-1313

お知らせ

岡山県診療放射線技師会

公式 LINE アカウントのお知らせ

広報委員会では会員の方のご要望にお応えし、LINE 公式アカウントを開設いたしました。

下記 QR コードより「友だち追加」をしていただくことでホームページの更新情報をよりスムーズにご覧になれます。

多数のご登録をよろしくお願いいたします。



LINE 公式アカウント
友だち募集中
@909pjmdq
LINEの公式アカウントから、QRコードを
QRコードをスキャンしてください

広報委員会より
お知らせ

岡放技
LINE公式アカウント
を作成しました。
ホームページの情報を
よりスムーズに
ご覧いただけます。
ぜひ「友だち追加」
してください！

お知らせ

「変更届」提出のお願い

勤務先・自宅住所など変更をされた方は、岡放技事務局まで「変更届」に変更内容を記入してお送りください。

「変更届」用紙はホームページのメニュー「入会・変更など」にあります。

日本診療放射線技師会 JART にもご入会の方は、JART のホームページよりログイン後、ご自身で登録情報の変更ができます。【推奨】

(ログインできない方は、岡放技への申請により JART の変更支援を致します。)

岡放技独自の会員台帳にて会費管理やニュースの発送など様々な処理をしておりますので、是非とも、お忘れなくお知らせください。よろしくお願いいたします。

【送り先】

〒700-0867 岡山市北区岡町 16-10-201

岡山県診療放射線技師会 事務局

FAX : 086-235-1515

Mail: oart@oart.jp

《追伸》

過去に引越しをされて、住所変更を出されていない方もおられるようです。確認の為に送って頂くのも歓迎です。よろしくお願いいたします。

令和6年度 (公社)岡山県診療放射線技師会 行事(活動)予定

7月					
8月	8月3日	土	岡放技基礎講習 (マンモグラフィ)	14:00~17:00	岡山国際交流センター
	8月4日	日	令和6年度 OT ³ コラボセミナー	10:00~16:00	ライフパーク倉敷
9月	9月7日	土	第154回岡放技セミナー	14:00~17:00	岡山市立市民病院 1F
10月	10月19, 20日	土、日	※ 第20回中四国放射線医療技術フォーラム	詳細未定	岡山コンベンションセンター
	10月31日~11月3日	木~日	※ 第1回日本放射線医療技術学術大会 (第40回日本診療放射線技師学術大会)	詳細未定	沖縄コンベンションセンター
11月					
12月					
令和7年					
1月					
2月					
3月					
4月					
5月					
6月					

※ 日本診療放射線技師会(JART)主催



事務所開所時間：月・火・木・金 10:00~14:00 水 10:00~12:00